

9月は長い夏休みを終え生活リズムを取り戻すのに頑張った月でした。でも、暑さもやわらぎ、参加者も多くなってきました。

9月は1年生ががんばって参加するようになり、3・4年生の参加者もふえています。なので、74名の皆さんが10日以上参加したがんばり賞でした。74名は、これまで一番多い人数になります。

毎日参加してくれたのは、2年生1名、3年生2名、4年生2名、5年生2名、6年生はなんと7名、合計14名の皆さんです。毎日継続して参加するには、本人のがんばりとご家庭の協力が不可欠です。

ぜひ、ご家庭でも一言お声をかけて、早登校を促してください。ご協力、よろしくお願いします。



写真2 スロージョギング中

9月のスロージョギング がんばり賞(10日以上参加)

- 1年：かいる・だいき・かずは・まひろ・ゆりな・かうる・ゆきな
- 2年：ゆうだい・たくみ・だん・としき・ゆうが・とあ・にらい・るか・きらら・もも・みら
- 3年：ともはる・なおと・てっぺい・けいし・りょうせつ・けい・りおな・ひなの・のあ・さくら・あいり
- 4年：幸志朗・将吾・祐乃・琉志・吏叶・康宝・恵佑・しずく・穂香・美瑞・愛咲・みやび
- 5年：大暉・将伍・颯聖・響輝・莉玖・夢歩・嗣歩・晴貴・良伍・柑汰・碧・鈴佳・奈穂
- 6年：正斗・竜輝・陸・秀太・俐希・琉駆・真洸・和幸・慈土・一叶・舞騎・大也・采生・幸知・陽和・莉生・小雪
亜和・夢莉・真奈

世界のギノザンチュ子弟研修生との交流会

去る10月13日(木)4校時、ギノザンチュ子弟研修生の新里ディヴィット(アメリカ合衆国 ハワイ州)、伊芸 ダニエラ 利恵(ブラジル)、饒平名 フリエク パオラ(アルゼンチン)、金島 平敷 エリカ(ペルー)4名の方との交流会を開催しました。

初めに4名の自己紹介があり、その後、それぞれ4ヶ国の紹介がありました。国の位置、人口、動物、食べ物、有名な観光地等の写真を交えながらの紹介は、子ども達の好奇心をくすぐったようです。

その後の質問タイムでは、多くの子ども達が次々に質問していました。

全体の交流会後、4年生以上の各学年で給食をいっしょにいただき、学級でも交流を深めました。

会 順

- 1 はじめのことは
- 2 自己紹介
- 3 各国の紹介
- 4 質問タイム
- 4 お礼の感想
- 5 終わりのことは



写真3 交流会の様子



写真4 研修生といっしょに



写真5 学級での交流

本当に久しぶりです・・校長室からちょっといい話 3

① 夏休みのある日の優しさ、ありがとう

夏休みの日課で、草取りに取組んでいました。真夏日のある日、私のところに走って近寄ってくる、にこりさん。「校長先生、あーん、して!」と言うと、私の口の中に小さな氷菓子を……。暑さに参っていた私はちょっと暑さを忘れることができました。優しい優しさににこりさん、ありがとうございます。

② おみやげ、ありがとうございます

子ども達が、よく、お土産を手に校長室を訪れます。幸志朗さんが鹿児島のお土産、佑太さんが鹿児島のお土産、嗣歩さんと羽奈さんが内子町のお土産、瑠香さんが東京のお土産……。家族旅行や交流旅行などを終えて、思い出といっしょに、学級へのお土産を買い求めて、お友だちを笑顔にしてくれたことでしょうか。私も、子ども達の心のこもったお土産で笑顔いっぱいになっています。本当に、ご馳走さまでした。ありがとうございました。

③ 子ども達の可能性は無限大

松田幼稚園では、1学期に親子で竹馬を作りました。その直後から子ども達は気が向くとの練習をしていました。連続100歩のされると、「たけうま名人」の称号が与えられます。そくそくと名人が誕生していく9月のある日の午前中、あつきさんが、一生懸命に竹馬を練習していました。私も少しお手伝いすると、8歩前に進むことができました。「8歩か、100歩までは、道のりが遠い……。来週にはできるかな?」と思いました。

その日の夕方、校門付近で灌水している私に「園長先生」という呼び声が聞こえました。あつきくんです。車中から「今日ね、名人になったよ。100歩、歩けたよ。」と、うれしい報告をしてくれました。なんと、午前中、8歩しか歩めなかった子が午後には100歩歩ける名人になっていたのです。本当に頑張ったからでしょうね。「子どもの可能性は無限大」。また一つ、子ども達が実証してくれました。

今日現在、22名の園児のうち、21名が「たけうま名人」となっています。

④ 花の苗をありがとうございます

9月15日に6年生が実施した「職場見学」。宮里グリーンサービスを見学した仲村渠大也さんが、宮里グリーンサービスの宮里社長さんのお話から、学んだ「努力をすれば夢がかなえられる」ことを書いた作文が10月15日(土)の沖縄タイムスに掲載されました。

奇しくも一昨日、宮里社長が花の苗を寄贈するため学校を訪れ、6年担任の潤先生が対応してくれました。新聞記事も読んだと笑顔でお話していたそうです。いつもいつも、学校に花の苗を寄贈して下さる宮里さんへの感謝の気持ちを表すためにも、花の苗を大切に育てようと思っています。1学期に頂いた「ナガホソウ レッド・コンパクタ」は正門付近の花壇で、小さな赤い花を風に揺らしてきれいに咲いています。